

公開シンポジウム「人工降雨による渇水・豪雨軽減と水資源」

期 日: 2014年6月 26日(木) 13:00~17:00

場 所: 日本学術会議講堂 入場無料・事前申し込み不要

東京都港区六本木7-22-34 (東京メトロ千代田線 乃木坂駅)

主 催: 日本学術会議 農学委員会 農業生産環境工学分科会

後 援: 日本気象学会、日本農業気象学会、日本沙漠学会、水文・水資源学会

プログラム

13:00~13:05 開会挨拶 大政謙次(日本学術会議会員、日本学術会議農学委員会農業生産環境工学分科会委員長、東京大学農学生命科学科教授)

13:05~13:10 趣旨説明 真木太一(日本学術会議連携会員、農業生産環境工学分科会副委員長、(独)国際農林水産業研究センター特定研究主査、九州大学名誉教授)

13:10~16:20

(1) 液体炭酸散布による人工降雨実験—2012年2月27日の実験事例—

守田 治(福岡大学環境未来オフィス)・ほか

(2) 液体炭酸人工降雨実験に対する数値シミュレーション

—2012年2月27日三宅島付近で行われた事例に関して—

J. Ventaka Ratnam((独)海洋研究開発機構アプリケーションラボ)・大西 領((独)海洋研究開発機構地球シミュレータセンター)

(3) 液体炭酸散布による人工降雨実験—2013年の実験事例—

真木太一((独)国際農林水産業研究センター、九州大学名誉教授)・ほか

(4) 大量seedingによるレーダーエコーの減衰

遠峰菊郎(防衛大学地球海洋学科)・ほか

(5) 異常気象をもたらす気候変動現象の発見とその予測

山形俊男(日本学術会議連携会員、(独)海洋研究開発機構アプリケーションラボ)

16:20~16:55 総合討論 座長: 鈴木義則

(日本学術会議連携会員、九州大学名誉教授)

16:55~17:00 閉会挨拶 野口 伸(日本学術

会議会員、日本学術会議食料科学委員会委

員長、北海道大学大学院農学研究院教授)

連絡先: 〒305-8686 茨城県つくば市大わし

1-1 (独)国際農林水産業研究センター

真木 太一 Tel・Fax: 029-838-6635

E-mail: maki@affrc.go.jp

